

2018年10月10日  
日本郵便株式会社

## 自社遊休地を活用した物販商品開発の実証実験の開始

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男／以下「日本郵便」）は、自社遊休地による、高糖度トマトをはじめとした物販商品開発に関する実証実験を開始します。

日本郵便では、本実証実験をとおして、物販商品開発に関するノウハウを蓄積することを目指した取り組みを行います。

実証実験の開始に当たり、オープニングイベントも開催します。

### 1 実証実験

- ・ 目的：物販商品の開発及び拡充のため
- ・ 概要：物販商品拡充のための高糖度トマト等を活用した商品の開発、市場調査等
- ・ 期間：2018年10月17日（水）～2020年3月31日（火）
- ・ 場所：日本郵便信越郵政研修センター運動場跡地（長野県長野市栗田 752-1）の自社遊休地
- ・ 運営：日本郵便株式会社
- ・ 協力：東京農業大学、東レ建設株式会社

### 2 実証実験の自社遊休地



### 3 オープニングイベントの開催

- ・ 日時：2018年10月17日（水）14：00～15：00
- ・ 会場：日本郵便信越郵政研修センター運動場跡地の自社遊休地（長野県長野市栗田 752-1）
- ・ 概要：関係者や近隣の児童を対象としたトマト苗の定植体験

以上